

令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 地域包括ケア課
 担当名: 認知症・虐待防止担当
 内線: 3251

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B23	高齢者虐待対策事業費		一般会計	民生費	社会福祉費	老人福祉費	高齢者虐待防止対策費	
事業期間	平成17年度～	根拠法令	高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律		針路分野施策	03 介護・医療体制の充実 0301 地域で高齢者が安心して暮らせる社会づくり	SDGsゴール 3	SDGsターゲット 3-c
1 事業概要			5 事業説明					
高齢者虐待に対応するための支援及び普及啓発を行うとともに、市町村の相談窓口やネットワークづくり等の体制整備を支援する。 ア 高齢者虐待体制整備事業 △14千円 イ 高齢者虐待対応研修事業 △273千円 ウ 介護施設等虐待予防・対応事業 △20千円 オ 養介護施設従事者等研修事業 △779千円 カ 高齢者虐待検証事務 △695千円 【補正予算の概要】 ・研修の開催方法の変更による減額 ・実施が見込みを下回ったことによる減額 合計△1,781千円			(1) 事業内容 ア 高齢者虐待体制整備事業 14千円 困難事案等について弁護士から助言などの援助を受ける。(随時) イ 高齢者虐待対応研修事業 387千円 高齢者虐待対応専門員研修を実施する。(200人)(5月) 高齢者虐待対応専門員の困難事案対応能力向上のためのフォローアップ研修を実施する。(100人)(1月) ウ 介護施設等虐待予防・対応事業 60千円 介護施設等での虐待防止への取組を実地に指導する。(10か所) エ 要援護高齢者等支援事業 20千円 要援護高齢者等支援ネットワーク会議構成員による会議を開催する。(2月)(1回) オ 養介護施設従事者等研修事業 955千円 介護施設・事業所の職員向け高齢者虐待防止研修を実施する。(500人×4回) カ 高齢者虐待検証事務 1,390千円 心身に著しく重大な被害を及ぼした虐待事例について検証を行う。(随時)					
2 事業主体及び負担区分			(2) 事業計画					
ア～エ 介護保険事業費補助金 (国1/2・県1/2) オ・カ (県10/10)			ア 弁護士相談などを活用し、市町村における高齢者虐待への対応を支援する。 イ 市町村における高齢者虐待対応窓口での対応能力向上のため、大学教授等専門家による研修を実施する。 更に、困難事案対応能力向上のため、事例検討による研修を実施する。 ウ 介護施設・事業所の職員による高齢者虐待を未然に防止するため、実地指導等を行う。 エ 見守り活動等の活性化を図るため、会議を開催し情報交換を行う。 オ 埼玉県虐待禁止条例の施行に伴い、介護施設・事業所の職員向け高齢者虐待防止研修を実施する。 カ 埼玉県虐待禁止条例の施行に伴い、心身に著しく重大な被害を及ぼした虐待事例について検証を行う。					
3 地方財政措置の状況			(3) 事業効果					
(区分) 高齢者保健福祉費 (細目) 高齢者福祉費 (細節) 高齢者福祉対策費 (積算内容) 高齢者虐待防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する事務経費			市町村における速やかな高齢者虐待への対応 専門員の養成状況 令和2年度→427人、令和3年度→338人、令和4年度→331人 介護施設等従事者への虐待防止への啓発 参加者数 令和2年度→778人、令和3年度→4,150人					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員			(4) 補正予算の概要 1のとおり					
9,500千円×1.5人=14,250千円								
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の予算額
決定額	△1,781	国庫支出金					△1,627	1,045
現計額	2,826		240				2,586	

事業内訳書

事業名	高齢者虐待対策事業費		
単位事業名	高齢者虐待体制整備事業	予算額	△ 14千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△14	—	高齢者虐待防止に係る研修会の開催方法の見直しによる減
合計	△14	—	

単位事業名	高齢者虐待対応研修事業	予算額	△ 273千円
-------	-------------	-----	---------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△66	—	高齢者虐待防止に係る研修会の開催方法の見直しによる減
使用料及び賃借料	△207	—	高齢者虐待防止に係る研修会の開催方法の見直しによる減
合計	△273	—	

単位事業名	介護施設等虐待予防・対応事業	予算額	△ 20千円
-------	----------------	-----	--------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	△20	—	高齢者虐待防止に係る実地指導回数が見込みを下回ったことによる減
合計	△20	—	

単位事業名	養介護施設従事者等研修事業	予算額	△ 779千円
-------	---------------	-----	---------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△228	—	高齢者虐待防止に係る研修会の開催方法の見直しによる減
需用費	△31	—	高齢者虐待防止に係る研修会の開催方法の見直しによる減
役務費	△116	—	高齢者虐待防止に係る研修会の開催方法の見直しによる減
使用料及び賃借料	△404	—	高齢者虐待防止に係る研修会の開催方法の見直しによる減
合計	△779	—	

単位事業名	高齢者虐待検証事務	予算額	△ 695千円
-------	-----------	-----	---------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△598	—	高齢者の虐待事例検証数が見込みを下回ったことによる減
需用費	△10	—	高齢者の虐待事例検証数が見込みを下回ったことによる減
役務費	△15	—	高齢者の虐待事例検証数が見込みを下回ったことによる減
使用料及び賃借料	△72	—	高齢者の虐待事例検証数が見込みを下回ったことによる減
合計	△695	—	